

Sakapaso

1999/07/07
No.1

新しいコンピュータが坂中に入る

2学期から、坂下中学校に新しいコンピュータが入ることを知っているだろうか。コンピュータ室に全部で37台。各学級(7)・生徒会室(1)・職員室(1)、そして、ノートパソコン(2)の合計48台。みんなのために、坂下町の人たちが力を出してくれたということだ。大いに感謝したいと思う。



新しいコンピュータは、今ではもうおなじみの **Windows** という環境で動くものだ。(小学校のコンピュータ

もそうだ)世の中の大部分のコンピュータはこの環境で動いていることを考えると、いよいよ本格的にコンピュータを使ったいろいろな学習ができるようになったとも言える。

これら全てのコンピュータは、LAN(ラン)と言って、線でつながれている。電話線みたいなものでだ。そのおかげでその線を通して、情報のやりとりができるようになってきている。各学級からインターネットをやることもできるし、メールのやりとりもできるようになる。「ちょっと、あいつにメールを出そうか。」と思ったら近くにあるコンピュータでメールを打てばいい。あいつは、どこかのコンピュータで「メール来てるかな。」と、読むことができるのだ。

インターネット、そしてメール。授業は

もちろん、生徒会や委員会の活動にも使えるだろう。これを使って何をするかは、これから少しずつ考えていこう。

そんなわけで、この通信だ

名前は「Sakapaso for students」。実は、先生向けの **Sakapaso** もすでにある。そんなわけで、これは「for students」とした。

坂下中学校のコンピュータで、こんなことができる、こんなことはできない。こんな風にしていきますよ。そういったことをみんなに伝えるために、この通信を出すことにしたのだ。授業の中で、コンピュータの操作を学ぶ時間は限られている。この通信を活用して、休み時間などもどんどん利用して欲しいと願っている。

まず時間割を各学級に

今、職員室まで調べに来ている時間割を、教室のコンピュータを使って流していきたいと思っている。時間割の係りの人は、昼休みに教室のコンピュ



ータを動かして、時間割を調べることになる。操作方法はまた、連絡したいと思っているが、2学期が始まって数日

後からはこの方法をとる。がんばろう。

それでは、また。